

## SDGs とは

SDGs とは、Sustainable Development Goals の略で「持続可能な開発目標」のことです。

2015 年 9 月の国連サミットで 193 の国々によって採択された、2016 年から 2030 年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。

温暖化や気候変動等あらゆる脅威から地球を守るべく、発展途上国でも先進国でも、大人も子どもも地球上のすべての人々が真剣に取り組まなくてはならない目標です。

## SDGs のはじめの一步を踏み出す

この資料は、普段の生活の中にも SDGs につながる行動・アクションがあることを伝えるためのものです。

SDGs については、多くの情報が発信されており、今回紹介したアクションも、あなたにできることのほんの一部にすぎません。これを一つのきっかけとして、関心をもてる目標や、さらに積極的なアクションを起こす方法を探してみてください。

<参考 Web サイト>

**SDGs 2030 アジェンダ** (国連広報センター)

[https://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)

**Scouts for SDGs** (ボーイスカウト日本連盟)

<https://www.scout.or.jp/member/scouts4sdgs/>

## 持続可能な開発目標 17 のゴール



### ボーイスカウト日本連盟の取り組み

世界共通のミッション「Creating a Better World」に向けて、ボーイスカウト日本連盟は「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目標としています。

国連が提唱する SDGs (持続可能な開発目標) を活動につなげ、地域社会の課題解決に向き合いながら、青少年の成長を応援していくことで、持続可能な社会の実現に努めます。

**発行：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟**

〒167-0022 東京都杉並区下井草 4-4-3

TEL: 03-6913-6262 Mail: program@scout.or.jp

(2019 年 11 月発行)

# SCOUTS for SDGs

## 持続可能な社会のために

## 自分のできることから始める

## アクション・ガイド

スカウト運動のミッションは、より良い世界を築くために若者を教育することです。

すべての人々が良い生活をおくることができるより良い世界とは、SDGs が達成された世界のことをいいます。そして、スカウト運動はこれらの目標に対して大きく貢献することができます。

多くのスカウトがすでに行っている環境保全や地域社会への貢献、災害支援、国際貢献等は、SDGs を達成するためのアクションのひとつです。スカウト一人でも、あるいは隊や団の仲間と、日ごろの活動においてできることは沢山あります。

あなたにできることから始めてみましょう。



## 普段の生活の中でできること

自宅、学校、職場など、あなた一人からできることはありますか？

### 「具体的なアクション例」

- 家の中の使っていない電気は必ず消す
- 買い物ではマイバッグ、食事の際にマイ箸を使う
- 使い捨ての物やプラスチックの消費を減らす
- 家の周りの掃除を率先して行い、ごみの分別をきちんとする
- 環境にやさしい移動手段で通学、通勤する
- 水を大切に。家の中で水漏れはないかチェックする
- できるだけ地元のものを買う、地産地消に貢献する
- 周囲の環境で障がいのある人が使いにくいところを調査して、良くなる方法を考える
- カブ弁は自分で作り、残さず食べる



## 隊や団の活動の中でできること

スカウトやリーダーが、活動を通じてできることはありますか？

### 「具体的なアクション例」

- 国内外の貧困について話し合い、エコで持続可能なキャンプ生活に挑戦する
- 団のみんなで「スカウトの日」の活動に取り組む
- SDGs の持続性の重要性について話し合い、プロモーションビデオを作成する
- 女の子だから、男の子だからという概念にとらわれない活動を実現する
- きれいな飲み水を得られない人たちのことを知り、みんなで簡易ろ過器の作り方を学ぶ
- 隊や団で国際祭りを実施し、宗教、文化、伝統等について学ぶ
- 災害等に見舞われた地域の人々の再建のために募金活動をする



## もっと大きな枠組みでできること

地域や県内、ひいては国際社会の中でできることはありますか？

### 「具体的なアクション例」

- 途上国での植樹プログラムを企画または参加する
- 河川の水質改善に取り組む活動に参加し、動植物の生態系を維持するための努力をする
- 会議資料のペーパーレス化とデータの利活用を推進する
- キャンボリーなどの大型キャンプ大会では、できるかぎり全体を通して環境に配慮して運営する
- ICT の利活用によるアプリ開発や、それを活用した交流プログラム提供を促進する
- インバウンドで訪日された方へのおもてなしや、困っている方への積極的な声かけを行う
- 国内外のローバーが協力し、現地のニーズに合わせた健康衛生や環境プログラムを推進する



### 「プログラムのヒント」

- **一日電気なし（電子機器なし）で過ごしてみる**  
電気が使えないことを想定して、朝から電気を使わないで生活する。電気のありがたさや、電気に頼らないで生活することで気づいたことを家族で話す。

関連目標：



### 「プログラムのヒント」

- **キャンプの食材は使い切り、食べ残しもしない**  
食材をリストアップするときから、使うこと、食べきることを考える。食品ロス問題や焼却による CO2 排出について調べて、自分たちでできることを実行する。

関連目標：



### 「プログラムのヒント」

- **JOTA-JOTI に参加して、スカウトと交流する**  
アマチュア無線やインターネットを通じて、国内外での交流を行い、新たなつながりや発見につなげる。

関連目標：



各アクションは1つ以上の目標に関連しています。  
裏面の17のゴールを見て、当てはめてみましょう。

